

猛暑・地震の対策へ いち早く対応!!

エアコン設置

●危険ブロック塀撤去費、一部補助事業

大阪北部地震で、児童が倒壊したブロック塀には生まれ、命を落とした痛ましい事件を受け、愛西市においても速やかに危険箇所の調査・撤去に取組み撤去費用の一部を補助します。

Q 学校敷地内のブロック塀撤去は完了したが、所有者からの事前相

A 所有者等に除去・補修を促し、明らかに危険なものに関しては倒壊の危険性を積極的に周知していく。

談後、市が現地調査し、補助金交付申請書類を提出してもらい、審査、交付決定となる。

八開庁舎、八開地区コミュニティセンターに機能移転

Q 八開庁舎の今後の取り扱いは。

A 郷土資料室の資料保管は、福原地区の農村環境改善センターに移転予定。上水道課は、本庁の上下水道部に配置、集会室の利用は、現在、利用検討委員会で検討中。

Q 集会室の具体的な利用は。

A 現在行っている確定申告等は、今年度についてはそのまま継続する。

小規模多機能型居宅事業所スプリングクラスへ

介護や支援を行っている施設で、火災等の惨事が発生した場合に、犠牲

者を最小限に抑える事業です。

Q 市内に、まだ未整備の施設はあるのか。

A 2事業所があり、今回で整備がすべて完了する。

討論

賛成討論

近年の異常気象にいち早く環境整備に取組む空調設備、耐久性のない危険なブロック塀の調査及び撤去補助事業等、安心安全を重視する補正予算に対して賛成する。

反対討論

評価する部分と問題点もある。八開支所整備において、支所移転については市民の意見を再度、聞くべきだ。また、マイナンバー制度のシステム改修もプライバシー保護の問題、セキュリティの問題もあり、この制度への支出は反対する。



▲支所機能が移転する八開地区コミュニティセンター